

米奥小だより

令和7年1月17日(金)

No.40

米奥小学校 校長 北添 忠

〇書初め・瓦びな

1月15日(水)の午後、毎年恒例となった書初めと瓦びなの制作を行いました。それぞれ、地域の方々の支援があり、アドバイスをもらいながら、作品を制作しました。



書初めは、本格的な条幅です。授業で書いた半紙と比べると、全然大きさが違います。筆も大きいです。児童は、その大きさ・豪快さを楽しんでいるように見えました。書きたい言葉も人それぞれ。上級生では「切磋琢磨」「一心不乱」のような四文字熟語を書く児童が多く、下級生では「だいじゃ」や「へびどし」「おとしだま」など、ひらがな中心の児童も。地域の方の力を借りての大人っぽい字もあれば、子どもらしい個性的な字もあり、見



て楽しい作品が出来上がりました。

瓦びなについては、昨年度までに描いたことがある児童は、それに描き足してより良いものをつくり、今年初めて描く児童は、焼き物の瓦の裏側



に、お内裏様・お雛様や桜の絵などを描きました。瓦はちょっと黒っぽいですが、子どもたちは、もともとの瓦の色が見えなくなるまでクレヨンで塗るように描き、明るく鮮やかな瓦びなが多く並びました。

今回の書初め・瓦びなの作品は、2月15日(土)の参観日(ほのぼの作品展)で展示します。また、瓦びなについては、その後、城ハナ公園にも並べる予定です。



OCGC 全国児童画コンクール作品展示

夏休みの宿題の一つとして描いた絵を全国児童画コンクールに出していました。この宿題はいくつかある課題から選んで取り組むもので、全校児童の約半数が取り組み、出品しました。その審査が終わり、作品がサンシャインしまんとハマヤに返ってきたとのことで、1月26日(日)から2月9日(日)の期間、しまんとハマヤの道路側の入り口付近に展示されます。ぜひ見に行ってください。